学校番号	T3017

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	（学）情報と文化Ｆ	単位数	４単位	年次	４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業では、身につけた Word、Excel、PowerPoint、動画作成の技術を駆使し、課題解決や提案力を総合的に発揮します。データ分析から表現、映像までを組み合わせ、自らの考えを効果的に伝える技術及び方法を学ぶ。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
各ソフトの基本操作と実践的な技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
データ分析や映像表現を駆使し、課題解決能力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
自ら課題を設定し、計画的に取り組む姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	使用するソフトの基本操作や応用力を身につけ、かつ各機能を効果的に組み合わせることにより目的に応じた表現する技術を身につける。	課題解決に向けた分析力や構成力、データについて解釈することができ、論理的でわかりやすい表現方法を工夫し、効果的に伝達することができる。	自ら積極的に課題を設定し、計画的に取り組む姿勢を評価する。フィードバックを活かし、改善に努めることで、目標達成に向けた姿勢や思考を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	基礎修得と問題発見	1.各ソフトの基本操作 2.データ分析 3.プレゼンテーションの基本 4.課題発見	a:それぞれのソフトの仕様を理解して効果的にかつ実践的に使いこなすことができる。 b:データ分析やそれらをわかりやすくまとめ、プレゼン資料を作成することできる。 c:自ら問題を見つけ出し、その課題に積極的に取り組む姿勢を身につける。	ワークシート 実習課題 小テスト	ワークシート 実習課題 小テスト	ワークシート 実習課題 小テスト
後期	実践プロジェクト	1.ソフトの組み合わせ 2.プレゼンテーションの実践 3.動画編集 4.問題解決	a:ソフトの仕様を理解するだけでなく、自らソフトを組み合わせ、効果的にデータ収集及び分析することができる。 b:作成したデータをもとにプレゼン資料や動画を作成し、万人がわかりやすい資料を作成することができる。 c:問題解決に向けた自主的な計画立案やフィードバックをもとにした改善を継続し、目標達成に向けた積極的かつ粘り強い取り組みを行うことができる。	ワークシート 実習課題 小テスト	ワークシート 実習課題 小テスト	ワークシート 実習課題 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度